



爽やかな季節がやってきます。

「こどもの日」として祝われている5月5日は、もともと五節句における「端午の節句」を祝う日だったそうです。

3月3日の桃の節句（雛祭り）の対になる存在として男の子の成長を祈願・お祝いする日として広がっています。鎧（よろい）や兜（かぶと）は昔の戦道具で、身の安全を守る象徴とされています。男の子がおられるご家庭では、鎧や兜を付けたお人形が飾られている事でしょうね。

また、5月は天候が安定しやすい月で、晴れ間が多く外遊びなどのレジャーに最適ですね。

新緑がきれいなので、少し遠出をされたり、公園で遊んだり、外遊びを楽しまれる方も多いと思います。紫外線が強い時期でもあるので、対策をされてお出かけくださいね。

5月病という言葉があるように、4月に新しい環境になって、慣れるのに頑張ってきた方は、疲れが出やすい時期でもあります。お家でゆったりと過ごしたりご家族で外遊びをしたりして、リフレッシュされてください。

こども遊センターでは毎年5月に定期総会を行っています。昨年度の報告と新年度の予定など、理事の皆さん、会員さんで真剣に話し合い利用者の皆さんへより良いものを提供していきます。



LINE もやっています！ 登録お願いします(´▽`)/

*LINE チャットでのお問い合わせによる返信はできません。ご了承ください。

ホームページ開設しました <https://kodomo-shien.family/>

特定非営利活動法人こども遊センターで検索してね

日常の様子や最新情報をアップしています。遊びに来てね (*_*)

自分を深めていく時間

書くことは自分を深めていく手助け、自分の内面を耕すかになります。

じっくり時間をかけ、内面を見つめる機会として「書きことば」の世界を拓けてほしいと思います。

受け入れることが大事

子どもは成長の過程でいろんな姿を見せてくれます。カウンセリングでは「受け入れることが大事」と言われています。子どもの気持ちを聴いて分かってあげることが大事なのです。

遊センター顧問

熊谷良子氏

(Miyachu アーカイブスより抜粋)

玩具の世界

～赤ちゃんの発達に応じたおもちゃ～

木のガラガラは赤ちゃんには大きくて重いです。それを軽くするとすぐ遊びます。

最初に出会う「おもちゃ」というのは最初のこどもの友達です。そこからいろんなものを吸収します。

例えば、ガラガラ（さくらんぼ）を手に握ったら音がします。人間の五官というのは五官で世界を吸収（認識）していきます。

その五官で最初に発達するのが「耳」聴覚です。音が出るということにすぐく関心を持ちます。

子どもは、「手を握る」という動物的な本能があるから握りやすいように球体を入れました。

続きは、和久洋三の YouTube チャンネル「前編

赤ちゃんの発達に応じた

おもちゃ」

で見てください！



天空のブランコ



先日、美郷町西郷区の若宮造次郎公園に行って巨大ブランコに乗ってきました。

お天気も良く、眺めも最高！

年齢を忘れてハイジになった気分に乗ってきました

怖かったけど、楽しかったです！



たんははさつてできること

こどもと遊ぶこと・お友達とおしゃべりすること・本をよむこと・お茶を飲むこと・おやつを食べること・ランチすること・自分の好きなことをすること・スタッフとおしゃべりすること・自分を磨くための学習をすること・いろんな情報を手に入れること